ご意見への回答（R8.９月回収分）

いつも貴重なご意見ありがとうございます

ご意見NO.	ご意見	ご回答
1	看護師はじめ各担当スタッフの対応は大変よく快適に過ごせました。又、3度の食事もおいしくいただきました。ありがとうございます。できれば、看護師の方の巡回（？）、部屋の清掃、その他大まかなスケジュールが分かると助かります。各ベッドのタブレットを活用するとか手間のかからない方法で。 スマホ利用もありだと思います。 部屋の中でのスリッパ利用を許可願いたい。1日中靴をはいているのは、少々苦痛ですが裸足には抵抗があります。 とくに、シャワーのあとと、夜間のとき。	この度は、スタッフの対応やお食事について温かいお言葉をありがとうございます。 また、巡回や清掃などの大まかなスケジュールの見える化、タブレットやスマートフォンの活用についてのご提案もありがとうございます。 一方で、病室内でのスリッパ利用につきましては、転倒防止の観点から現在は禁止とさせていただいております。 ご不便をおかけいたしますが、安全性を確保するため、ご協力をよろしくお願いいたします。
2	看護師さんの私達に対して対応は、とっても素晴らしい方ばかりで感謝の気持ちでお世話になっておりますが、ユニフォームの色の異なる方の言葉や姿勢にがっかりすることがあります。 たった１人の方ですが、いやな思いを感じました。まだ若い方だからしかたないことでしょうネ。	この度は、看護師をはじめスタッフの対応について温かいお言葉を頂き、ありがとうございます。 一方で、ユニフォームの色が異なる職員の言動や姿勢により、不快な思いをされた点について心よりお詫び申し上げます。 接遇の徹底に向け、全スタッフへの指導・共有を改めて行ってまいります。
3	膝関節全置換術を受け、主治医の先生や看護師さん達には、大変お世話になりました。リハビリの際には理学療法士さんにもよくして頂き感謝しております。理学療法士さんには多忙の中入院している部屋まで迎えに来て頂きましたが、わざわざ足を運んで頂き心苦しく思っておりました。理学療法士さんの負担を軽くして差し上げたいと思うので、お迎えのシステムを簡略化できないものでしょうか？	この度は、主治医・看護師・理学療法士への温かいお言葉を頂きありがとうございます。また、理学療法士がお迎えに伺うことについてお気遣いを頂き感謝申し上げます。 理学療法士が病室まで伺うのは、ベッドの上り下りや歩行など、日常生活動作を直接確認し、リハビリ内容を適切に調整するために必要な業務でございます。 そのため、現行の運用は継続させていただきますが、いただいたお気持ちは職員にも共有し、今後も丁寧な対応に努めてまいります。

4	ありがとう御座いました。	温かいお言葉をいただき、心より感謝申し上げます。
5	家族が入院しています。おせんたくの際自分でできるとのことで安心していましたが洗たく機の水が出る所がまっ黒のカビが。水はカビを通して入るのでおそうじをおねがいします。 乾燥機もあわせておそうじを!!	この度は、洗濯機および乾燥機の清掃状況についてご指摘いただき、ありがとうございます。 ご家族の入院中に不安なお気持ちにさせてしまい、申し訳ございませんでした。 当院では、洗濯機・乾燥機について定期的に業者による清掃を実施しておりますが、今回ご指摘いただいた箇所につきましては、すぐにカビを除去し、清掃を行いました。 今後も安心してご利用いただけるよう、点検と清掃をより丁寧に行ってまいります。
6	レントゲン受付と、レントゲンまちあいのイスがはなれていて、わかりづらい。 レントゲン受付の下、足もとのろうかにやじるしで、レントゲンはこちらへとかいてほしい。 色わけしてある、矢印のある病院は､わかりやすい。	レントゲン受付と待合の場所が分かりづらく、ご不便をおかけし申し訳ございません。 いただいた矢印表示や色分けのご提案は、案内改善の参考として検討いたします。 貴重なご意見をありがとうございました。
7	メニューの表が文字が小さくて見づらいです。	メニュー表の見にくさについてご不便をおかけしてしまい申し訳ありません。 今後見やすさの改善のため文字の大きさ等、検討をして参りたいと思います。 貴重なご意見ありがとうございました。
8	整形の前せまいので、荷物多い人用ロッカーほしいです。	整形外科前のスペースがせまく、荷物の多い方のためのロッカーについてご提案を頂き、ありがとうございます。 スペースの都合上、現時点での設置は難しい状況ではございますが、いただいたご意見は今後の環境整備の参考として共有いたします。 貴重なご意見をありがとうございました。

9	なぜ、リハビリが、1回の人と2回がいるのか。	このたびは貴重なご意見をありがとうございます。 リハビリテーションの実施回数は、すべての患者さんを一律に同じ回数とするのではなく、患者さんの病状や身体機能、治療の進み具合、日常生活での必要性などを考慮し、それぞれの状態に応じて決定しています。 そのため、患者さんによって1日1回の場合と2回以上実施する場合があります。 担当療法士が患者さんの状態やリハビリテーションの進捗を確認し、必要に応じて医師にも相談しながら、適切な実施回数や内容を検討しています。 今後も患者さん一人ひとりの状態に合わせ、適切なリハビリテーションを提供できるよう努めてまいります。
10	3週間もお世話になりましたが、看護師さん♥スタッフの方々が親切で優しくして下さったので、安心して心地よく過ごせました。 ♥〇〇先生、リハビリの〇〇先生、他の先生、皆様、大変お世話になりました。たくさんの優しさをありがとうございました♥	この度は、温かいお言葉をお寄せいただき、ありがとうございます。 看護師やスタッフ、主治医、リハビリスタッフへのお心遣いを頂戴し、大変うれしく思います。 温かいご意見をありがとうございました。